



## 中国・大連における高齢者産業について

北陸銀行 国際業務部  
大連事務所  
清水 賢一

平成27年9月6日～9日、第二回目となる「大連国際高齢産業博覧会・大連国際福祉博覧会」が開催されました。期間中には、「日中（大連市）高齢者産業交流会」も開かれ、その中で、埼玉県株式会社工ズネットの社長による「日本式介護サービスの中国展開について」の講演および日系企業によるプレゼンテーションが行われました。一部ご紹介いたします。



（平川 日本総領事より開会の挨拶）



（展示会会場）

## 1. 高齢化の現状

- (1) 中国の高齢者（60歳以上）は、世界で初めて2億人を突破しました（2013年時点）。毎年800万人ずつ増加し、2025年には3億人に迫るという予測もあります。
- (2) なかでも大連市は、全人口の21.8%（約130万人）が高齢者であり、高齢化が一段と進んでいるため、行政・民間とも高齢化対応産業に力を注いでいます。
- (3) 高齢化問題のキーワード
  - ①未富先老：社会が経済的に豊かになる前に高齢化が進展する中国の現状を指します。経済発展と高齢化が同期して進んだ日本との対比で使われます。
  - ②4-2-1：一人っ子世代（30歳台前半に突出）は一人で両親（2人）、祖父母（4人）を扶養する必要が出てきています。
  - ③空巣家庭：（夫婦のみ、もしくは独居による）高齢者のみの世帯を指します。近年こうした世帯が急速に増加しています。

## 2. 介護福祉政策の推移

- 2011年 9月 中国高齢事業発展第12次5ヶ年計画  
12月 社会養老サービス体系建設規画に関する通知  
⇒「在宅養老」（家事、訪問介護）をメインに、「施設利用」（デイサービス、ショートステイ）・「施設入居」（老人ホーム、高齢者マンション）を補完的な役割として位置づけ。
- 2013年 6月 養老機構設立許可弁法  
⇒民間資本の参入促進、外資系企業による独資での設立可能。  
9月 養老サービス産業の発展加速に関する若干の意見  
⇒優遇措置 施設建設用地の優先取得、施設の建設運営にかかる補助金、企業所得税（法人税）などの減免の拡充。
- 2014年11月 外国投資者による養老サービスに従事する営利性養老機構設立奨励に関する公告  
⇒外資系企業による独資・合弁での営利性養老機構設立、規模拡大。  
⇒フランチャイズ経営を奨励。中国の営利性養老機構と同等の税制優遇を享受。

## 3. 「在宅養老」「社区」「介護施設」のニーズ、現状、方向、対応等

(1) 在宅養老：家事訪問介護が中心です。

①高齢者のニーズ

在宅志向は根強い一方、看病、リハビリ、介護といったニーズも徐々に高まっています。

②サービスの現状

大多数は家事の支援レベルにとどまっており、専門的介護サービスは少数となっています。

③政策の方向性

在宅を養老機能の中心に据え、家政婦サービスに加え、在宅介護の環境も少しずつ整備されてきています。



地場系事業者の対応：家政婦派遣業者が専門的な介護にも対応できる人材の育成に乗り出しています。

(2) 施設の一時利用：デイサービス、ショートステイが中心です。

①高齢者のニーズ

現状の水準には不満があり、家庭的な雰囲気を楽しんでいます。

②サービスの現状

養老サービスセンターの整備は進んできていますが、サービス水準は低く、利用率も高くありません。

③政策の方向性

一定水準に達したサービスセンターを整備し、可能な範囲で介護機能の充実を図ります。



地場系事業者の対応：外資系企業とのライセンス契約により、社区からの運営受託に参入する事例もあります。

(3) 施設入居：老人ホーム・高齢者マンションが中心です。

①高齢者のニーズ

施設入居は敬遠されがちですが、抵抗感も徐々に薄れてきています。

②サービスの現状

民営は相対的に高価格で、サービス水準にばらつきがあり、要介護者に対応できる施設も少数です。

③政策の方向性

補助金等の支援で施設数を増やすとともに、介護機能の充実も促進していきます。



地場系事業者の対応：介護機能の充実で差別化を図る民営施設もあります。日本の施設を参考に行っている施設も多くあります。



(森ビル周辺のデイサービス施設)



(大連松山頤養院)

#### 4. 進出企業の実例として

##### 株式会社ウイズネット（基調講演）—日本式の介護サービスの戦略

(1) 前半は、日本国内における当社の事業説明、後半は、中国事業の説明が行われました。当社の中国事業は、下記のとおりです。

①コンサルティング…新規開設、及び既開設済施設に対する運営支援

②人材教育…現場介護・管理スタッフの教育、介護・運営スタッフの派遣

③介護モデルの経営…大連にて在宅介護サービス「維斯之家」を経営

(2) 中国国内では高齢者向けの入居施設、特に高級入居施設が増加しています。一方で在宅介護のニーズがありながら、成功したモデルケースがないことから、大連市政府より委託を受け外資系企業初となる介護サービスセンターを2014年12月に開設しました。現在はデイサービスのみですが、年内にショートステイや訪問介護も開始予定です。

(3) 2016年から2019年の事業計画は以下の通りです。

①事業の多店舗展開とフランチャイズ経営

②老人ホームの企画・コンサルタント

③本市場への介護現場スタッフの供給

④国の介護施設へのノウハウ提供を見込む

## 5. 日本企業からのプレゼンテーションについて

- (1) 上記ウィズネットの講演終了後、個別企業商談会に参加する企業が自社の企業紹介を実施しました。株式会社ウィズネットのように、既に中国・大連で高齢者関連事業を展開している法人はなく、いずれもこの交流会を通して中国企業との接点確保・情報交換など、中国ビジネスの足がかりを作りたいと希望している法人でした。

【プレゼンテーションを行った企業一覧】（カッコ内は当社もしくは親会社の住所、未記載は不明）

	社名	業種
1	(株)松鶴（和歌山県）	介護施設経営
2	エフビー介護サービス(株)（長野県）	有料老人ホームの設営、介護用品（レンタル・販売）
3	(株)ウィズネット（埼玉県）	養老施設の経営
4	日本元気グループ	養老施設の経営
5	日心企画(大連)(有)(石川県)	建築設計
6	The Creative Collaborators(株)	建築設計
7	太平洋（大連）工程技術（東京）	建築設計
8	愛豊通信科技（上海）（有）（東京）	オンラインでの仮想ご近所人サービスの運営
9	大連鵬成富士餐飲管理(有)（神奈川）	食堂経営
10	江蘇フラスベッド（有）（東京）	フラスベッドの製造会社
11	SEASAA(株)	リハビリ用品の販売
12	酒井医療(株)（東京）	リハビリ機械の総合メーカー
13	OG Wellness（岡山県）	医療機器、介護浴槽、リハビリ機器のメーカー
14	安川電機(中国)(有)(福岡県)	ロボット等製造（リハビリ訓練機）
15	大連三島食品（有）（広島県）	食品製造
16	大和事務処理中心（大連）（有）（大阪）	建築関連（大和ハウスのグループ会社）
17	驪住通世泰建材（大連）（有）（東京）	建築関連（LIXILのグループ会社）
18	丹東東田果蔬種植設備（有）（新潟県）	屋内での野菜栽培設備の販売
19	M'S有限公司（香川県）	健康食品、化粧品の販売
20	(株)LIFE SUPPORT（島根県）	養老施設の経営

## (2) その他 (参考)

### ●高齢者産業関連の価格 (大連市)

			販売価格	
項目		購入先	現地通貨	円換算
老人用おむつ	中国製 60枚	ネット販売	186元	3,720円
老人用つえ	中国製 (日本市場向け)	専門店	108元	2,160円
	日本製	高級百貨店	1,888元	37,760円
車いす	中国製 (手動)	ネット販売	480元	9,600円
	海外製 (電動)	ネット販売	8,888元	177,760円

### ●収入の比較 (大連市)

項目		備考	現地通貨	円換算
平均賃金	2013年7月1日改訂	月給	4,922元	98,440円
最低賃金	2013年 在職者	月給	1,300元	26,000円
養老年金	遼寧省年金平均支給額 (2013年)	月額	1,849元	36,980円

(ジェトロ大連 資料より 1元=20円換算)

## 6. 最後に

- (1) 養老施設に対して現地では、価格が高い割には設備・サービスとも中途半端といった声が聞かれました。とりわけ従業員教育が問題で、質の高い介護スタッフを確保することは非常に困難ということです。日本と同質のサービス提供にはまだまだ至っていない感じでした。
- (2) 中国の介護現場 (業界) は、すでに動き出している感あり、海外市場開拓をお考えの企業様は、中国も視野に入れてみてはいかがでしょうか。



(ウイズネットの展示)



(全体の展示会風景)

## 【参考資料】

今回、「大連国際高齢産業博覧会・大連国際福祉博覧会」に出展された企業の中から、日本式養老施設を運営する『大連怡康養老サービス管理集団』に、大連での現在の経営状況などをヒアリングしました。

### (1) 利用価格について

項目	月額	
	現地通貨	円換算
ベッド代・水道光熱費	1,300～1,600元	約26～32千円
食事代	750元	約15千円
管理及び看護費用	1,200～1,800元	約24～36千円
合計	3,250～4,150元	約65～83千円

### (2) 部屋について

定員	2人部屋	3人部屋	4人部屋
室数	19室	3室	4室
合計	全26室（1室あたりの面積：19～26㎡）		

### (3) 備考

価格帯が中国人にとっては依然として高額であるため、入居率は満足する数字には至っていないのが実情とのことでした。

以上

<ご注意>文中意見は筆者の個人的見解であり、北陸銀行としての見解の反映ではありません。当レポートは作成時点の経済状況に基づき、情報提供のみを目的に作成したものです。

記載内容についてはご利用者のご判断と責任のもと、ご利用くださるようお願いいたします。

**ほくりく長城会**

**海外ビジネス情報**

発行：北陸銀行 ほくりく長城会事務局  
〒920-0024 金沢市西念1-1-3 コンフィデンス4F  
(株)人材情報センター内  
TEL: (076)254-6500 FAX: (076)254-6565  
E-mail: info@chojo-hokugin.jp